

1 会議名	令和6年度第1回愛南町子ども・子育て会議	
2 議題	(1) 愛南町こども計画について (2) 町内保育施設の定員変更について (3) その他	
3 開催日時	令和6年12月11日(水)18時00分から19時15分まで	
4 開催場所	愛南町役場 3階 第2会議室	
5 傍聴者数	0人	
出席者		
6 委員氏名	砂田 陽子、魚崎 美沙、宮崎 早苗、岩上 加恵、 手塚 新一郎、三堂 鏡花、吉田 理香、古川 哲也	
7 担当所属	所属名	保健福祉課子育て支援室
	担当職員 (職・氏名)	室長 土居 純子 室長補佐 清家 康弘、湯浅 良彦 主査 吉田 一登 主事 上根 里津 保健福祉課 課長補佐 長田 亜紀
その他の出席 職員	所属名	
	出席職員 (職・氏名)	
	所属名	
	出席職員 (職・氏名)	
議事内容(次ページから)		

発言者	発言内容
清家室長補佐	<p>定刻になりましたので、令和6年度第1回愛南町子ども・子育て会議を開会します。</p> <p>開会挨拶を、保健福祉課子育て支援室長の土居が申し上げます。</p>
土居室長	(開会挨拶)
清家室長補佐	<p>今回の子育て会議の委員の任期は、令和6年5月1日から令和8年4月30日までの2年間です。再任の委員が2名、新任の委員が6名です。</p> <p>それでは、職員の異動、新規の委員がおられますので、名簿の順に自己紹介をお願いします。</p>
各委員	(自己紹介)
事務局	(自己紹介)
清家室長補佐	<p>続きまして、「2. 正副委員長を選任について」に移ります。選任の方法は、自薦、他薦等あると思いますが、どなたか御意見はありますか。特にないようでしたら、事務局の案をお示ししてもよろしいでしょうか。</p>
委員一同	(異議なし)
清家室長補佐	<p>それでは、委員長を三堂委員に、副委員長を手塚委員にお願いしたいと思います。皆様よろしいでしょうか。</p>
委員一同	(異議なし)
清家室長補佐	<p>それでは、これから先の議事の進行は、三堂委員長にお願いしたいと思います。</p> <p>なお、会議録の作成と公開については、事務局で行いますので本会議の録音について御了解ください。</p>
三堂委員長	<p>指名により委員長を務めることになりました三堂です。本会議のスムーズな進行に御協力をお願いします。</p> <p>それでは、早速議題に移ります。「(1) 愛南町こども計画について」事務局から説明願います。</p>
清家室長補佐	<p>(愛南町こども計画(第2章まで)について説明)</p> <p>長くなりますので、ここで一旦切りたいと思います。ここまでで何か御質問や気になる点などありましたら、お願いします。</p>

発言者	発言内容
吉田委員	9 ページの出生数が、令和 3 年から令和 4 年で増えていたと思うのですが、何か理由はあるのですか。
長田課長補佐	明確な理由はありませんが、里帰り出産の時に愛南町に住所を移して、出産後に元の住所に帰る方や、一時的に住所を移していた方もいたので、一時的に増えたということはあると思います。
砂田委員	15 ページのアンケート調査の結果で、高校生から 29 歳までの若者の回収率がすごく少ないですが、せめて高校生は学校で書くということはないのですか？
清家室長補佐	高校生から 29 歳までの若者については、全て郵送、返信という形でアンケート調査を実施しています。高校へのお願いはできなくなかったのですが、町立ではないので、回収まではお願いできなかったのが、郵送し、返信用封筒で回収としました。ほかにはないでしょうか。それでは、次に進めます。
清家室長補佐 湯浅室長補佐 長田課長補佐 吉田主査 上根主事	(愛南町こども計画(第 3 章から)について説明)
三堂委員長	愛南町こども計画について、御意見、御質問などありますか。
手塚委員	<p>「こども誰でも通園制度」ですが、今治市などでして、誰でもどこの園にでも通えて、お試し入園もでき、とても良いと思いますが、今の保育士の職員数で、「こども誰でも通園制度」という負担が更に掛かると、なかなか現場は大変だと思います。来年度中にこの体制を整えると言われましたが、現場の職員の負担にならないような万全の準備をしてもらいたいと思います。</p> <p>もう一つ、保育無償化ですが、全国的に 3 歳以上は無償化、行く行くは 3 歳未満も無償化になる傾向があると思います。町として、一足先に無償化にすることも考えてはどうでしょうか。その辺りを先延ばしせずにも考えても良いのではないかと思います。</p>
土居室長	町のいろいろな施策については、新しい町長にもなり、子ども・子育て支援には力を入れていくとのことですので、進言したいと思います。

発言者	発言内容
三堂委員長	ほかにありませんか。意見がないようなので、次の議題「(2) 町内保育施設の定員変更について」に移ります。事務局から説明願います。
吉田主査	(町内保育施設の定員変更について説明)
三堂委員長	事務局から説明がありました「(2) 町内保育施設の定員変更について」御質問などありますか。
委員一同	(なし)
三堂委員長	定員変更について「特に意見なく同意する」ということによるのでしょうか。
委員一同	(異議なし)
三堂委員長	それでは、定員変更について「同意する」ということとします。
三堂委員長	それでは、次の議題「(3) その他」に移ります。事務局から説明願います。
湯浅室長補佐	(新たな子どもの居場所づくり事業について説明)
三堂委員長	事務局から説明がありました。新たな子どもの居場所づくり事業について御意見、御質問などありますか。
砂田委員	新たな子どもの居場所に、スタッフは数名いるのですか。サポート教室とは別に、夢創造館と連携し、同じスタッフが行き来するのか、その辺を教えてください。
湯浅室長補佐	委託事業で実施を考えています。新たな子どもの居場所には、14時から職員を配置し、配置人数は、常勤2名と支援を行う職員2名の4名で、常時配置するのは2名以上の体制としています。
砂田委員	以前説明を聞いた時は、送迎があると聞いたのですが、14時から利用する子どもは学校から送迎があるのですか。それともサポート教室を利用する子どものみ送迎あるのですか。
湯浅室長補佐	サポート教室を利用する子どものみです。
吉田委員	サポート教室がメインだと思っていたのですが、14時から17

発言者	発言内容
	<p>時までの間は、夢創造館の利用場所が増えたということですね。サポート教室に合わせたということもあるとは思いますが、夢創造館に行く子どもたちが一層充実したといった感はありません。ほかの地域にもそういった所が欲しいという意見はあります。</p>
湯浅室長補佐	<p>設置に当たっては、サポート教室や支援が必要な子どもを対象に動き出したという経緯がありますが、国の方針でも居場所をたくさん作りなさいということもあり、居場所の一つとしてももちろんあります。アンケートでもいろいろな意見がありましたので、今後検討していければと思います。</p>
吉田委員	<p>ほぼできかけて言う話ではないのですが、違う場所にこれできて、近くの子が行けるといった形もあったのかなと思いました。</p>
湯浅室長補佐	<p>設置に当たっては、いろいろな場所を検討した中で、例えば、休校している学校の校舎を使うと全ての小学校に送迎に行かないといけない、周りに遊ぶ広場がほしいなどの意見もあります。また、B&G財団の補助をいただいている、B&Gとの連携もあったりしますので、いろいろな場所を見た上での総合的な判断となります。</p>
魚崎委員	<p>私の家は内海地区の由良半島なので、放課後や長期休暇中の子どもたちは、公園で遊ぶか、友達の家で遊ぶしかありません。親も家にいないので、こういった居場所を作って、あいなんバスを利用して、子どもたちだけで気軽に行けるような感じにしてほしいなと思ったのですがどうでしょうか。</p> <p>メインは長期休暇中だと思うのですが、校区外に出るときは親と一緒になければいけないと言われるので、遊ぶ所がありません。あいなんバスを利用して100円で行けるのであれば、子どもたちだけで行こうとなり、良いと思うので、是非利用できればと思います。</p>
土居室長	<p>確かに夏休みは10時から開いていますので、校区外ということですが、生徒指導上、バスで通うのはどうでしょうか。</p>
古川委員	<p>校区外は、何かあった時のために定めていることですね。</p>
土居室長	<p>ただ、10時に保護者が送っていくのは難しいですね。</p>
古川委員	<p>話はしてみます。</p>

発言者	発言内容
土居室長	学校には、居場所の説明に回ろうと思っておりますので、その辺りも相談させていただいたと思います。
清家室長補佐	放課後の居場所づくりについては、場所によってはなかなか利用しにくいということもあると思いますので、全体的なことも踏まえて考えていきたいと思っております。御意見などありましたら、是非頂きたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。
吉田委員	交流もあれば良いとのことでしたが、サポート教室の子どもは、14時からほかの子もいる中で過ごし、17時にほかの子が帰った後に残るのでしょうか。それとも、ほかの子が帰った後に来るのでしょうか。
湯浅室長補佐	多くの子どもたちの中での育ちという部分の支援となるので、ほかの子と過ごした後にサポート教室の子が残る形になります。
岩上委員	土日はないとのことですが、今後保護者から希望があれば、土日も利用できるようになるのでしょうか。
湯浅室長補佐	基本的には、学校の日放課後という事業になります。就労支援ではないので、その子の支援の中で、週1回なのか、月1回で良いのか、ほかの事業も利用しながらになると思っておりますが、今のところ、土曜日は基本的には考えていません。イベントなどを土曜日にしようかとは思っておりますが、家庭での支援も大事だと思っておりますので、放課後のみの支援と考えています。
砂田委員	サポート支援のスタッフは、何か専門職の方が就くのですか。
湯浅室長補佐	今のところは特に資格要件は求めていません。ただ、専門的な知識がある部分はあると思うので、ほかの事業とも連携しながらと考えています。
三堂委員長	ほかに御意見はないですか。特にないようでしたら会議全般のことで御意見や御質問等ありませんか。
委員一同	(意見なし)
三堂委員長	意見もないようですので、以上で本日の全ての議題を終了します。それでは、事務局に進行をお返しします。
清家室長補佐	三堂委員長、議事の進行ありがとうございました。また、委員の皆様におかれましては、貴重な御意見をありがとうございました。

発言者	発言内容
	<p>ました。 それでは、以上をもちまして令和6年度第1回愛南町子ども子育て会議を終了します。 御協力ありがとうございました。</p>